

E N E O S 海外渡航支援事業報告書（学会渡航）

2024年 9月 21日

工学部・工学研究科修士課程（どちらか〇で囲む）
所属学科・専攻・回生 工学研究科社会基盤工学専攻修士2回生

氏名 草野誉斗

1. 参加期間 2024年 8月 26日 から 2024年 8月 29日

2. 会場（開催国・場所・機関等）

開催国・場所 アメリカ合衆国テキサス州ヒューストン

機関 Society of Exploration Geophysicists (SEG)

学会名 IMAGE 2024 - International Meeting for Applied Geoscience & Energy

3. 発表成果（概要）

今回、「Numerical investigations of the relationship between CO₂ hydrate morphologies and elastic properties」という題目でポスター発表を行った。地球温暖化の進行によって近年注目されている二酸化炭素貯留（CCS）の手法の中でも、安定貯留できることが期待されているハイドレート貯留に関する内容の研究発表を行った。私は、弾性波挙動を正確に解析するために「ハイドレート存在形態」という概念を用いて伝播特性の違いを考察した。質疑応答の時間では、他国の大学院生や物理探査企業の方々より、条件の妥当性や結果の考察などに関するディスカッションを行うことで自身の研究の新たな方向性を見出すことのできた良い機会となった。

4. 奨学金の使途

渡航費(約 20 万円)、滞在費(約 10 万円)、など